

ブルーフラッグ認証取得：世界基準の安全性
小田の浜海水浴での災害時の合同訓練

1 合同訓練の実施について

気仙沼大島小田の浜海水浴場は国際環境認証ブルーフラッグを取得しました。その審査の過程で高評価だった項目として、気仙沼ライフガードの監視・救護体制および気仙沼消防署との災害訓練実績などがあげられました。世界的に評価された小田の浜海水浴場の安全管理体制を、一般の利用者に認知していただくため、ブルーフラッグを取得した初日の海開きに合同訓練を実施します。海水浴場の運営で最も重要な安全管理体制およびバリアフリー体制についても広報します。メディアの皆様には広く周知していただけますよう取材のご協力をお願い申し上げます。

2 実施日

令和5年7月15日（土）午前8時30分～午前10時00分

3 実施場所

気仙沼市長崎地内 小田の浜海水浴場

4 参加機関

- (1) 気仙沼市観光協会
- (2) 気仙沼ライフガード
- (3) 気仙沼消防署大島出張所

5 訓練内容

- (1) 津波注意報発表時における避難訓練（一般客あり）
 - ア 緊急地震速報対応訓練
 - イ 避難広報訓練
 - ウ 避難誘導訓練
- (2) 関係機関との連携強化訓練
 - ア 救出訓練
 - イ 救急処置訓練
 - ウ 救急隊への引継ぎ訓練

*バリアフリー対策として購入した、車いす利用者用のモビチェア・モビマットも紹介します。

6 訓練時程

時間	項目	内容
8:30	海開き祈願祭開始	所長が出席。その他の職員で訓練準備。
8:50	訓練実施広報※	訓練実施広報を行い、海水浴客の混乱を防止する
9:00	緊急地震速報対応訓練※	アナウンス実施
9:02	津波注意報発表※	
9:03	避難誘導開始	関係機関による避難誘導開始
9:10	避難完了※	ビーチハウス周辺に避難誘導
9:15	溺者発見・通報※	アナウンスにより開始
9:20	救出完了※	ライフガードが救出
9:25	救急隊到着※	救急隊が要救助者を引き継ぐ
9:30	車内収容※	※特定行為実施後収容。
9:35	現場出発※	現発後、訓練終了※
9:40	講評・検証	参加機関による目線合わせ 資器材の紹介等
10:00	訓練終了	

※別紙2「小田の浜海水浴場関係機関との合同訓練アナウンス文」参照

7 乗車区分

車両	人員		
本部救急1	小野士長（非番）	梅津消防士（当直）	吉田消防士（非番）
大島ポンプ1	河野所長（週休）	千葉係長（当直）	吉田主査（週休）

8 メディアの取材について

- ・海水浴場・ブルーフラッグ関連については気仙沼市観光協会
- ・救護体制については気仙沼ライフガード
- ・災害対策・合同訓練については気仙沼消防署大島出張所